

産業厚生常任委員会会議録

- 1 日 時 平成28年9月27日(火)
12時28分開会 12時49分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：奥秋康子 副委員長：原 紀夫
委 員：桜井崇裕、佐藤幸一、安田 薫、西山輝和
議 長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件
 - (1) 意見書(案)の協議について
 - ・ 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書(案)
 - (2) 所管事務調査の申し出について
 - (3) その他
7. 会議内容 別紙のとおり

議件(1) 意見書(案)の協議について

・林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書(案)

委員長:(奥秋康子)大変お疲れ様です。ただいまより、産業厚生常任委員会を開催する。早速議件に入る。北海道町村議会議長会からの要請で「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書(案)」が来ている。案を一読するため休憩する。

【休憩 12:30】

【再開 12:33】

委員長:再開する。道議長会から意見書の提出要請があるので、意見書を提出する方向で進めたいと考えているが、文言等の内容について意見はあるか。

桜井委員:確認であるが、この意見書は道議会で可決されているということで、市町村の議会でも賛同してほしいという意味合いでよいか。

委員長:そのとおり。

原委員:意見案の前段に「植えて育てて、伐って使って、また植える」ということが書いてあるが、現状はそのような状況にない。林業労働者の育成について力を入れて集めていかないと将来の北海道林業は成り立たないと考えている。皆さんの賛同が得られれば、その項目を1つ増やしてもいいと思うが。

委員長:人的支援が講じられていないという意見があったが皆さんの考えを伺う。

桜井委員:この件については農業も同じ。後継者不足や労働者不足が全国的に言われている。人材不足については共通した問題として認識している。

委員長:人材不足をしっかりと訴えていくべきだという意見をいただいた。国も道も人材育成の施策を行っているが後継者が育たないということが現状であるので議会として押していくことも大事だとのこと。

原委員:意見書を提出することに対しては賛成している。既に道の意見書は議決されているので、清水町議会として文言を変えて提出しても問題ないと考えているので1項目増やしてはどうかと申し上げたところ。

安田委員:全道の町村が全部出すことには反対はない。原委員の言われることも分かるが、ある程度雇用の拡大の部分が入っているので議長会で要請された文書のままでよいと思う。

佐藤委員:文面のままでいいと思うが、原委員の言った項目を付け加えて提出したらいいと思う。

委員長:財源が確保され事業が安定的に運営されることで人材育成に徐々につながっていくものと思う。記以下の項目ですべて大まかにうたわれていると解釈できる。

桜井委員:国民の理解を得る上で、環境税の議論は必要だと思う。これについて納得してもらわないと財源が確保できない。震災の後、復興税など増税がされている中で、新たな環境税を国民に負担させることについて本町として議論をする必要はあるかお聞きしたい。

委員長:森林吸収税対策を推進するということなので、森林環境税の創設の文言はそのままでもよろしいと思う。意見書案の文言はそのままということでもよろしいか。

(よろしいの声あり)

委員長:文案のとおりとする。

佐藤局長:これは北海道議会の意見書であるので、「本道の森林は」と「このような中、道では」の文言は北海道の立場で書かれている表現である。去年は北海道の立場

で書かれている表現は町としての意見書の体裁に修正をしている。その考え方でいくと、「本道の森林は」は「北海道の森林は」、「道では」は「北海道では」になる。

委員長：町の立場としての表現にするために、本文の1行目の「本道の」を「北海道の」、8行目からの「道では・・・さまざまな取り組みを進めてきたところである」を「北海道においては・・・さまざまな取り組みが進められている」に、修正することでよろしいか。

(よろしいの声あり)

委員長：そのように決定する。

議件（2）所管事務調査の申し出について

委員長：所管事務調査の申し出について、3月の委員会の際に、9月の申し出事項として、「公園の管理及び整備計画について」と「町内林産業の振興について」のご提案があったがいかがか。

原委員：台風による災害があり大変なことになっているので、この2点については申し出事項としてはふさわしくないと思う。新たな事項を考えた方がよいと思う。

委員長：新たな事案を考えた方がよいという意見があったが、何か具体的なものがあれば意見をいただきたい。

原委員：次の委員会までに考えたい。

委員長：10月4日までに決定したいと考えている。次回の委員会までに申し出事項について考えていただきたい。

議件（3）その他

委員長：その他について何かあるか。

(なしの声あり)

委員長：以上で産業厚生常任委員会を終了する。大変お疲れ様でした。